

＜感染拡大防止に向けて（市長から市民へのメッセージ）＞

市民の皆様へ

新型コロナウイルス感染症の広がりが続く中、病院で働いている医師や看護師の皆さんをはじめ、毎日の生活やお店や会社などで、感染を防ぐために努力している皆さんに心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症については、国の政府が宮城県、大阪府そして兵庫県で、4月5日から「まん延防止等重点措置」を行うことを4月1日に発表をしましたが、宮城県、大阪府、兵庫県だけでなく、全国的に感染が広がっている状況です。

三重県も同じように毎日感染が確認されており、特に四日市市は20代から30代の若い人たちを中心に1週間あたりの新しい感染者の数が今までで一番多くなっています。感染力が強いと言われる変異株の割合も高まってきており、四日市市の状況を国のステージ指標に当てはめるとステージⅢと同じぐらいで、とても心配な状況です。

新年度、新学期が始まり、これから気候もよくなる時を迎えて、色々な活動が多くなります。歓送迎会や新入生の歓迎パーティなど、たくさんの人数や長い時間の食事はできるだけしないでください。そして、手洗いをし、マスクをつける、「3密」を避けるなど基本的なことを忘れないで、しっかり感染を防ぐ対策をすることを、市民の皆さんにもう一度お願いします。

また、家族の中で感染し、児童・生徒から学校へと、もっと感染が広がる心配もあります。「持ち込まない」、「広げない」ため、家の中での基本的な感染防止対策をしっかりとしてください。そして、少しでも体調が悪く感じた時は、外出するのをやめるなど、これまでよりももっと一生懸命取り組んでください。

これまで通り、新型コロナウイルスについて感染者やその家族、病院で働いている医師や看護師などへの偏見や差別につながる行動や、人権を侵害したり、人を悪く言ったり傷つけることは絶対にあってははいけません。

誰もが感染するかもしれないリスクがあることを受けとめ、お互いをおもいきりもって行動してください。

令和3年4月8日
四日市市長 森 智広